

農業にひかれて、ブドウに魅了され、そして人と出会い！

知多農林水産事務所農業改良普及課

氏名 加藤 洸太郎 さん
経営類 果樹（ブドウ、ミカン）
市町村 東浦町



加藤洸太郎さん

1. 経営概要

- (1) 経営規模 ブドウ 70a、ミカン 40a
- (2) 労働力 1人（繁忙期にパートを雇用）
- (3) 販売 直売、JA出荷

2. 就農までの経緯

一宮市で生まれ、農業高校を経て愛知県立農業大学校で果樹を学びました。農業大学校で学ぶなか、他の果樹と比べて、外観から品種や品質がわかりやすく、食べていただいた方の期待を裏切りにくいブドウに魅力を感じました。農業大学校の在学中に、就農を目指して情報を集めているなか、東浦町で後継者のいないブドウ農家がいることを紹介され、研修を受けて第三者継承で、平成29年4月に直売ブドウ農家の経営を継承しました。

3. 現在の取組

現在、70aのブドウ園で「巨峰」を中心に8～10品種を栽培し、令和2年から改名した直売所「葡萄屋加藤」で、8月10日頃から9月上旬まで販売をしています。その他にもJAあいち知多にも出荷をしています。

また、地元の東浦森岡ぶどう組合に所属し、より美味しいブドウ作りに日々研鑽しています。

自分の作ったブドウを食べたお客さんが、「美味しかった」と言って、何度も買いに来てくれた時には嬉しさを感じます。



直売所「葡萄屋加藤」

4. 今後の抱負

現在の主要品種である「巨峰」は、お客様の要望の高い種なし化を進め、新たにシャインマスカットを始めとする種のない皮ごと食べることのできる品種にも取り組んでいきたいと思っています。また、販売面では、直売とJA出荷を組み合わせ、安定した経営を目指したいと考えています。



加藤洸太郎さん作業風景